

令和2年5月7日

保護者各位

八戸市立江陽中学校  
校長 富 樫 克 輝

## 緊急時・非常災害時の対応について

標記の件について、本校では、下記のとおりガイドラインを策定しております。緊急事態が発生した場合の基本的な対応の目安となります。本校では、今後も生徒の安全確保を最優先にして教育活動を展開していきますので、御家庭でも緊急時や災害時の心構えを話題にし、安全確保に務めていただきたいと思います。

### ◎ Jアラート（全国瞬時警報システム）が発令された場合

場 所	措 置	詳 細 説 明
学校にいる場合	学校待機	安全が確認された場合、通常の活動に戻ります。日本の領土領海に着弾した場合、混乱が予想されることから、保護者や御家族に直接引き渡します。迎えをお願いします。何らかの理由で来校できない場合は、学校へ御連絡下さい。【停電対応電話は、43-1433】
学校外にいる場合	避 難	速やかに周囲の頑丈な建物や地下に避難して下さい。近くに建物がない場合、物陰に身を隠すか、地面に伏せて下さい。その際、カバン等で頭部を守るようにして下さい。 ※休校措置や今後の対応についての連絡は、「学校安全情報配信システム」等でお知らせします。

### ◎ 震度5弱以上の地震が発生した場合

場 所	措 置	詳 細 説 明
自宅にいる場合 (帰宅から翌日の 登校直前まで)	休 校	通学路や校舎内外の安全を考慮して、休校とします。なるべく外出を控えることとなりますが、避難が必要な場合は、その限りではありません。保護者の指示で行動すること。
学校にいる場合	保護者 引き渡し	原則、保護者やご家族に直接引き渡します。迎えをお願いします。何らかの理由で来校できない場合は、学校へご連絡下さい。 【停電対応電話は、43-1433】
登下校中の場合	学校か自宅 へ避難	学校か自宅の近い方に避難することとなります。事前に家族で相談して決めた避難所がある場合は、優先させて下さい。

## ◎津波警報が出された場合

場 所	措 置	詳 細 説 明
自宅にいる場合	避 難	中学校にも避難所が開設されます。家族で申し合わせた避難所に避難して下さい。 参考：津波の場合、江陽公民館や江陽小は避難所指定から外れます。ご注意ください。
学校にいる場合	学校待機 解除後下校	原則、警報が解除になってから下校させます。解除されない場合は、保護者や御家族に直接引き渡します。迎えをお願いします。
登下校中の場合	学校か自宅 へ避難	速やかに、避難所へ避難して下さい。津波の場合は、江陽公民館や江陽小は避難所指定からはずれます。御注意下さい。

## ◎暴風警報、大雨警報、大雪警報が出された場合

場 所	措 置	詳 細 説 明
自宅にいる場合	出 校	いずれかの警報が出ている場合、原則、出校となります。ただし、登校が危険と保護者が判断した場合は、無理に登校させず、天候の回復を待って登校させるなどの旨を学校まで連絡するようお願い致します。 【停電対応電話は、43-1433】
学校にいる場合	学校待機 解除一下校 継続一引き 渡し	警報が解除になったら、予定通りの授業を行ってから下校させます。解除されない場合は、原則保護者や御家族に直接引き渡します。迎えをお願いします。また、学校待機をしていますが、今以上に危険度が高くなると予想される場合は、授業打ち切りもあり得ます。

## ◎市内全域が停電した場合

場 所	措 置	詳 細 説 明
自宅にいる場合	休 校	市内全域が停電している場合、原則、休校となります。 【停電対応電話は、43-1433】
学校にいる場合	午前授業 通常授業	午前中に停電した場合は、給食センターと相談して給食が準備できなければ、午前授業とし下校させます。下校の場合の安全確保は、地域団体の協力を得ながら、教職員が行ないます。午後に停電した場合は、通常の授業を行い、教職員見届けで下校させます。

[家庭で記入して下さい]

我が家の緊急時の待ち合わせ場所は

です。

※このガイドラインは、江陽小と協議の上、決められたものです。

※想定していること以外の危険も考えられます。日常から、家庭と学校で子どもたちに教えていきましょう。

※学校からの連絡が迅速かつ確実に伝わるために、「学校安全情報配信システム」への御加入をぜひお願いします。

